

真岡信用組合と株式会社サクシード

地域における事業承継問題の解決に向けて業務提携

令和元年 12 月 10 日

真岡信用組合

当組合は、株式会社サクシード（本社：栃木県宇都宮市 代表取締役：水沼啓幸）と本日（令和元年 12 月 10 日）業務提携を行い、事業承継問題を抱える中小企業経営者様への事業承継支援サービスの提供を致します。当組合では地域の後継者不在で悩みを抱える中小企業に対し M&A による事業承継を促進し、地域経済活性化に貢献するべく邁進して参ります。

■業務提携の背景

帝国データバンクの行った「後継者不在に関する栃木県内企業の実態調査」（2018 年）によれば、県内企業の約 61.3%が後継者不足であり、平均的な引退年齢といわれる 60 歳代であっても後継者不在率 45.4%、70 歳代でも 30.1%が後継者不在であることが分かっています。また、非同族への承継を予定している企業は 24.7%とこの 1 年で 3.4 ポイントほど増加しています。県全体としては、後継者不在による廃業リスクの高まりと共に M&A を含めた事業承継の多様化が求められていると考えられます。

今後、人口減少や経営者の高齢化が進行する中で、地域経済のさらなる発展のためにも、県内の中小規模事業者の事業承継の活性化は最重要課題であると言えます。

■業務提携の内容

今回の業務提携により当組合は、顧客に対して株式会社サクシードの経営コンサルティングサービス、後継者育成サービス、事業承継・M&A アドバイザリーサービスを共同で提供するとともに、後継者問題に悩む中小企業経営者に対して創業希望者や事業引き受け企業を希望する経営者とをマッチングするサービスを展開します。創業以来栃木県において事業承継コンサルティングサービスを提供し続けてきた株式会社サクシードとの協業により、地域企業の発展に寄与してまいります。

以上





締結式の様子



調印式の様子



塚田理事長と株式会社サクシード 代表取締役 水沼啓幸氏